

「無題」残間充洋(洋画コース 205P028)



木野通信

Kino Press No.49

Kyoto Seika University

京都精華大学

本野通信 第49号 2009年12月20日発行 京都精華大学入試広報部広報課 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町13 TEL 075-702-5197

高田渡の万年筆

学長◎島本 浣 Shimamoto Kan

事机のうえにある筆立てに一本のパーカー社製の万年筆がはいっている。キャップがメタル、本体が黒の標準パーカーである。若い頃、フォーク・シンガーの高田渡からもらったものだ。1960年代後半のフォーク・ムーブメントから出てきて、2005年に56歳で亡くなるまで独特のスタイルで唱い続けた人である。その若き晩年に不思議に脚光をあびたから知る人も多くなった。また、昔、京都にもいたので京都精華大学でも知っている人が少なくない。

どうして彼が使用中の万年筆をくれたのかは忘れてしまったが、インク漏れがするが書きやすく、何年も使ったことは覚えている。そして、使わなく(使えなく)なってからも筆立てにある。数年の付き合いだったにもかかわらず捨てようと思ったことがないのは、貴重な思い出アイテムだからではなく、万年筆が高田渡とその生き方を呼び起こし、こせこせする時代と人間にやさしい言葉を投げてくれるからである。

高田渡は変わらない人だった。最初に会った頃も、映像や写真で見る晩年も、同じ雰囲気を漂わせていた。最初、ぼくより年下なのに老成した感じに驚いた。鷹揚な口調や酒の飲み方は、ぼくの知る親父のそれだった。それから30数年。同じ雰囲気で死んでいった。本職の歌にあっても同じ。40年近くも弾いているのに、ギターの腕前も変わらない。技術の向上など問題にしていないかのように。

高田渡のその変わらなさは、頑固ということでない。信念とも違う。そうした人間の欲望に根ざすものとはちょっと違っている。何と言ったらよいか、私という存在が、大きな時間の流れのなかにあること、そこで変わるとか変わらないとかいった観念や実践などたいして意味がないこと、そうしたスケールの大きな変わらない人が高田渡だった。目の前のパーカーの万年筆は、変わらないことの象徴でもある。



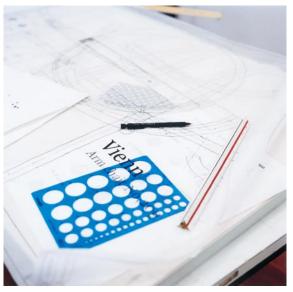


2010年4月、 4つの研究科が融合する 新しい大学院が誕生 デザイン研究科、 マンガ研究科を新設

2010年度から、

既存の人文学研究科、芸術研究科に加えて、 デザイン研究科、マンガ研究科が開設され、 大学院は4つの研究科を持つ。 大学院全体を横断する教育課程が新たに設置され、 カリキュラムを大きく再編。 4つの研究科が融合する新たな大学院が 京都精華大学に誕生する。





新 究科が融合するための新 たなカリキュラムを編成。4研 究科全体で、表現の根本思想や 社会連携プロジェクトに取り組 み、また、各研究科の専門的な 講義科目も、他研究科より受講 することが可能になる。領域を 超え、また作家・研究者の違い を超えて、立場の異なる者が交 流しながら学ぶことのできる、 他にない教育課程を用意する。

新設されるデザインと マンガの研究科

新設されるデザイン研究科 は、デザイン専攻と建築専攻に 分かれる。デザイン専攻では、 ビジュアルデザイン・プロダク トデザインの領域を、また、建 築専攻では1級建築士受験資格 を取得するとともに、空間デザ イン・プロデュースを学ぶ。

マンガ研究科は、マンガ家とマ ンガ研究者養成のための、日本初 のマンガの大学院研究科となる。 いずれの研究科でも、入学時に 作品制作あるいは理論研究のど ちらかを選択。修了作品か修士論 文を提出し、研究成果を発表する。

実践的なプログラム

4研究科が融合する新しい大 学院では、社会と連携した実践 | 科を横断する共通基盤科目を設 | 受講することが可能だ。

的なプログラムを重視。それぞ れの専門分野を活かしながら、 あくまでも実社会で通用する表 現方法や知識を身につける。ま た、それらのプログラムを支え るのは各業界の現場の最前線で 活躍する教員たちだ。展覧会や イベントの企画・運営や、企業 や自治体とのコラボレーション などのプロジェクトを通じて、 実践的に研究分野を追究するこ とができる。

4研究科を横断する 教育課程

教育課程には、大学院4研究

置し、研究科や領域、そして作 家・研究者の違いをも超えて、 立場の異なるものが交流しなが ら学べることが特徴。表現の根 本思想・哲学を学ぶ「表現特論」、 表現の創造過程を学び多様なイ メージ形成能力の育成をはかる 「知的創造特論」のほか、社会 に展開するプロジェクトを運営 するための企画力を養成する 「プロジェクトワーク演習」な ど、社会と連携したプログラム が豊富に用意されている。また、 各研究科の専門的な講義科目に ついても、個々の研究テーマや 興味に沿って他研究科の科目を

芸術研究科

(博士前期〈修士〉課程 芸術専攻· 博士後期〈博士〉課程 芸術専攻)

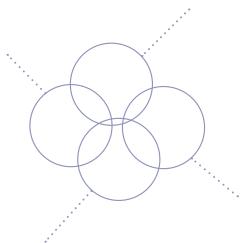
無数の素材と表現方法から、 自分だけの表現を

芸術研究科には、洋画、日本画、立体造形、版画、陶芸、テキスタイル、映像、芸術理論の領域がある。また、博士前期・後期課程を設置し、高度に洗練された表現手法および表現の可能性を広げる理論研究によって、新たな芸術表現の発信ができる人材を育成する。

デザイン研究科(デザイン専攻・建築専攻)

デザインに無限の可能性を与える 「プロフェッショナル」に

デザイン研究科は、デザイナーとデザイン理論研究者のための研究科。デザイン専攻と建築専攻の2つの専攻がある。デザインに無限の可能性を与える自由な表現力と的確な企画力を身につけ、メディアとツールの進化が加速する現代に柔軟に対応できる「プロフェッショナル」を育成する。



人文学研究科

人間と社会のあり方を探求する

人文学とは細分化された学問領域 を超えて、人間と社会のあり方を 自由に探求する学問。人文学研究 科では、領域にとらわれない総合 的な知をもって、現代における人 間と社会のあり方に関する広範な テーマに取り組んでいく。

マンガ研究科

世界が注目するマンガ文化の研究拠点

マンガ研究科は、マンガ家とマンガ研究者養成のための日本初の研究科。国際的に高い評価を受ける日本のマンガ文化全般が研究の対象になる。ここには、次世代の文化の担い手を生み出す最高の環境がある。

^{芸術研究科長} 河村源三



各自が経験してきた専門領域は もちろん重要ですが、より広い視 野で、より深い研究を進めること を芸術研究科は目的としていま す。独創性のあるテーマをいかに 見つけるか。どのように実践して いくかが、新しい芸術を生み出す 第一歩だと考えます。

自分の持っているアンテナがど こを向いているのか。それを問わ れます。

河村源三 芸術学部日本画コース教授 2008年度より芸術研究科長 デザイン研究科長 (就任予定)

井上斌策



大学で育んだ様々な知識やスキルをベースに、あなた自身の研究テーマをより高度な専門分野へ昇華する場が大学院です。産業の高度化や価値観の変化、地球規模で問われている環境問題等も含め、より豊かな社会へ転換するための文化技術としてのデザインには大きな期待が寄せられています。単に造形や美の追求だけでなく、経済や工学、社会科学等も含め、MoDやMoT & MBA的発想も加味した幅広い研究も行っていきます。

井上斌策 デザイン学部プロダクトデザイン 学科教授 プロダクトデザイナー マンガ研究科長 (就任予定) ジャクリーヌ・ ベルント



マンガ研究科では、マンガの実作だけでなく理論系の追究もること存です。両者の交流を重視するこでで、日本国内外において研究としているがった作ります。この芸術研究科マンガ研ら、こがしてがな解験を活かしながらマンとと解析でな経験を活かしな文が、マルとし際がある。というなななななない。国際マンガになった。といているないでしょう。

ジャクリーヌ・ベルント マンガ学部教授 理論系共通科目担当 専門:芸術学、マンガ の美学と比較文化論 http://berndt.ehoh.net/ 人文学研究科長 **斎藤 光**



気になるけど「わからないこと」を持っていないでしょうか? 人文学研究科では、人間や文化に関わる、あなたが気になる「わからないこと」を考え研究してゆきます。それは今の「社会」や「環境」に関係しているかもしれません。いにしえの出来事、遥かな場所、隠された言葉、グロテスクな表せといるからした「わからないこと」を言葉で、あるいは、何かの表現で、見えるように、わかるように、仕上げてゆく場所がここにあります。

斎藤 光 人文学部教授 2008年度より人文 学研究科長 専門:生物学史、性科学史、科 学技術社会論



横浜・北仲に 共同サテライト キャンパスを設立

横浜国立大学ほか6大学と連携

ンガ文化を核とするポッ プカルチャー事業の展開 をめざす京都精華大学と、横浜 国立大学をはじめとする横浜周 辺の6大学が、2010年4月より共 同サテライトキャンパス「横浜 文化創造都市スクール (通称: 北仲スクール)」を開設する。

この事業は、横浜地区の都市 デザインと都市文化創成の分野 において優れた教育体制をも ち、人材育成を行っている横浜 国立大学、横浜市立大学、東京 藝術大学、神奈川大学、関東学 院大学、東海大学の6大学と共 に、未来の都市文化創成/都市 デザインの担い手となる人材育 成に取り組んでいくもの。

7大学の学生は、スクールで | される。

行われる講義を受講することが でき、もちろん単位も取得でき る。講義は、「アーバンアート論」 「映像文化論」「都市デザイン論」 「ランドスケープ論」「文化政策 論|などの文化プロデュースに 関する専門科目群が充実。さら には、横浜トリエンナーレや横 浜国際映像祭など、横浜で繰り 広げられるさまざまな文化事業 や文化機関と協働しながら、実 際に文化イベントを制作してい

スクールは、10月1日にプレ オープンし、翌年4月の開校ま でにもさまざまな企画を行って いく予定。講義の受講や公開講 座の参加などは、一般にも開放



北仲スクール。以前は、「北仲ブリック」としてアーティストらの制 作活動の拠点だった



9/15調印式が行われた

鯖江市と連携協定を締結

地元産業への貢献が期待される

7 月31日、福井県鯖江市河 O 和田コミュニティセンタ ーにて、鯖江市と鯖江商工会議 所と本学の三者における相互調 停が結ばれた。新たな町づくり として「学生の集まる町づくり」 を進めている鯖江市に、本学の 芸術分野での専門性を活かして 行く。今年で5回目となり、毎 年鯖江市の河和田地区で学生ら が行っている「河和田アートキ

ャンプ」のほか、鯖江市の産業 界から大きな期待が寄せられて いる。

挨拶に立った、島本院・京都 精華大学学長は、「地域活性と いうのは、その土地にあるもの で新しい風景をつくることでは ないか。本学の学生と河和田の 方が触れ合う場面を見て、学生 がその手伝いをできるのではな いかと感じた」と述べた。





京都精華大学を会場に、 様々なイベントが開催

最先端の刺激に触れるキャンパスに

目 先端の技術やデザイン・ 耳又 アートに関するさまざま なイベントが、本学で開催。学 生らが運営スタッフとして関わ り、刺激に触れる機会となって いる。

6月には、「建築と現象学」国 際会議が行われ、世界中の建築 家や研究者ら約100名が本学に 集結。10月には、東京、沖縄に ついで第3回目の「dotFes(ド ットフェス) | が開催され、最 先端のWeb技術の開発者や、 新たなコミュニケーションを生 み出すWebデザイナーら約600 ライブパフォーマンスなどが繰 り広げられた。



また、12月中旬には「田園ド リームプロジェクト」のイベン トが開催予定。本学でも教鞭を 執っていた嘉田由紀子・滋賀県 知事のほか、人文学部の教員や 学生らもトークイベントに参加 し、さまざまな立場から米農業に 名が参加。トークセッションや「ついて熱い議論が交わされる。

2009 Winter

京都国際マンガミュージアムが、京都創造者賞を受賞

世界から注目を集める活動実績に評価

★ 都府が主催する都市格向 **ア** 上に貢献した団体や個 人、商品やサービス等の功績を 称える「京都創造者大賞」。第3 回目となる今年、264件の応募 のなかから、京都国際マンガミ ュージアムが創造者賞のアー ト・文化部門で受賞した。



京都からマンガ文化の情報を

発信し、国内外から多くのマン ガファンが来場するなど、世界 からも注目を集めている活動実 績が評価されての受賞。今後も 京都から世界への文化の発信拠 点として、また地域連携施設と しての活躍を期待されている。

今年はさらに企画展を活発に 行い、著名人をゲストに招いて のイベントを多数行っている。 妖怪の絵巻からマンガまでを展 示した「妖怪天国ニッポン」や、 卒業生でイラストレーターの 「はまのゆか展」を行ったほか、 手塚プロダクションの協力を得 て、横11m縦4.5mの「火の鳥」 のオブジェを設置。新たな見所 となっている。



また、9月にはスタジオジブ リの宮崎駿氏が訪れ、養老孟司 館長と対談を行った。10月には 本学の研究生だったマンガ家で アーティストのウィスット・ポ ンニミット氏と細野晴臣氏、谷 川俊太郎氏とがそれぞれ対談、 セッションを行った。そのほか、 フランス現代思想などを専門と する内田樹氏と養老館長との対 談など、豪華ゲストが続々と来 館。常に、数日で申込が殺到し た。総来場者数は開館3周年で 79万人を突破。国内外で、その 存在感を示している。





アセンブリーアワー講演会

田口トモロヲさん、菊地敦己さんら、旬のゲストが登場

♪ 回、旬のゲストを招いてい 毎るアセンブリーアワー講演 会。今年度後期も、実にさまざま なゲストが登壇している。

9/24

田口トモロヲさん

(俳優·映画監督)

映画「色即ぜねれいしょん」の 封切を迎えたばかりの田口さんが 来学。今回の「やらなきゃいけな



いことをやるだけさ」というテー マに込められた思い、そう思い至 るきっかけになった過去のさまざ まな活動について語られた。過去 に手がけた官能劇画、ばちかぶり のライブ映像なども見られ、しば しば笑いが沸き起こった。

10/24

西村佳哲さん

(プランニングディレクター・働き方研究家)

西堀 晋*ん

(インダストリアルデザイナー)

西村佳哲さんと西堀晋さんの対 談と、西村さんによるワークショ ップの2部構成。「なんのための仕 事?」をテーマに、両氏がこれま で手がけた仕事について語った。 学生らも参加できるフォーラム形 式で行い、仕事や人生感について 触れる機会を設けた。また、ふた りと直接語り合う時間もあり、参 加者たちはふたりへ感想や疑問を ぶつけていた。



10/29

楊逸さん

(作家)

中国籍の作家で初めての受賞者 となった、芥川賞作家の楊逸さん。



文化大革命によって読書無用論が まかり通っていた時代に、教師だ った父親の書斎で知った本や言葉 の魅力、日本に興味をもったこと、 日本語のおもしろさ、そして、母 国語ではない日本語で小説を書く ことの意味を語った。

11/19

菊地敦己さん

(アートディレクター)

「ブルーマーク」主宰の菊地さん の対談が行われた。

が、「デザインという考え方」につ いて語った。これまでの仕事や展 覧会作品のスライドを解説しなが ら、自身が経営するカフェとデザ インの関係、人と人とがつながっ て生まれる熱気がつくる「まち」 の雰囲気、「デザインとは?」と いう問いを考え続けるおもしろさ などを熱弁。講演会終了時間にな っても、質問したい学生らが続出



し、菊地さんは時間を大幅に延長 して、一人ひとりの質問に丁寧に 答えていた。

そのほか、11月26日にはシネマ トグラファーのたむらまさき氏と 映画美術を手がける磯見俊裕氏と

Report 客員教授による特別講義

様々な業界から迎えている客員教授による授業が行われています

マンガ学部 石岡正人先生

映画監督 「シナリオ制作」



7/6 マンガ学部 りんたろう^先生 アニメーション監督 特別講義



8/5 マンガ学部 由利耕一先生 編集者

「雑誌プロデュース論」



9/3 マンガ学部 中野晴行先 マンガ編集者/ノンフィクションライター 「マンガ産業論|



9/8 村上もとか^先生 マンガ家 特別講義



10/10 デザイン学部 永島譲二先生 自動車デザイナー 特別講義



10/15 デザイン学部 マイケル・ロットンディ^先生 建築家 特別講義



11/17 デザイン学部 山本容子先生 銅版画家 特別講義



11/18 芸術学部 金子 潤先

陶芸作家 "JUN KANEKO, THE ARTIST"



11/28 デザイン学部 黒須美彦^先# クリエイティブディレクター 「広告概論」



(2009年11月)

数員が綴る自身の近況

拝啓、卒業生のみなさんへ

市村富美夫先生

2009年の秋色が現れ、観光の 人々を多く見かけるようにな ると大学は入試のシーズンを 迎えます。冬がすぐ後ろに控え ていますが大学の冬と重なり 少しの冷気に敏感になります。

2004年に全国の大学の染 織、テキスタイルの教員100 名程で「日本テキスタイルカ ウンシル |を立ち上げました。 学校間を超える表現者の集ま りです。私たち自身の活動を 通して染織、テキスタイルの 現実を見つめ可能性を探ろう としています。2005年 大阪 のCASO、2006年 金沢21世 紀美術館、2007年 沖縄県立 芸術大学資料館、2008年 札 幌芸術の森美術館、2009年

福岡アジア美術館での開催、 来年は六本木アクシスを予 定。機会がありましたらのぞ いてください。テキスタイル の未来を語りたいものです。

私の作品は光彩館の研究室 で生まれていましたが、現在 は比良山の麓に京都から移 転。北比良の森の中の丸太小 屋での仕事と暮らし、薪スト ーブが活躍を始めました。自 然と共存といったところで す。琵琶湖にも大学にもお出 かけ下さい。



市村冨美夫 芸術学部教授、研究分野はシ ルクスクリーン。入学部長。在籍19年7ヶ月。

髙橋伸一^先#

髙橋です。まだ生きており ます。もう早いもので東京を去 り京都に来て10年以上が経ち ました。東京駅の新幹線ホーム から見た去る風景が、今は、逆 に向かう風景になってしまっ た、と思うこの頃です。

朝は、宇多田ヒカルのアッ プテンポの曲で心が稼動し、 夜は、中島みゆきの曲でアド レナリンを充溢させ…そうで す、4年前に待望(みなさん から散々言われていた)の自 動車免許を取得しました。そ れでマインドの状況も大きく 変化し、岩倉の自宅から精華 大学の3分間に如何に自分の 精神状況が変化するか、など の課題も持ちました。

授業は、比較文学概論の授 業を教えております。今年か ら新カリキュラムで「英語圏 文化論」になりましたが、前 期のテーマは従来通り、近代 日本文学とヨーロッパ文学で す。後期には、3年前から、 ファンタジーをテーマに取り 上げています。学生と一緒に 考えていると楽しいのも昔と 一緒ですね。みなさんが実り ある日々をおくられているこ とを祈ってます。



髙橋伸一 人文学部教授、研究分野は比 較文学。2009年4月より共通教育センタ 長。在籍11年7ヶ月。

芸術学部2001年卒業 マンガ家 藤原嗚呼子さん 本名: 下元奈津さん (旧姓: 藤原)

彗星のごとく、という使い 古された定型句も藤原嗚呼子 さんに関してはウソがない。 2007年、事実上の初投稿作品 『どこへ。どこへも。』で、講 談社MANGA OPENのかわぐ ちかいじ賞を受賞。同じ年、 『Colors』が同社のちばてつ や賞に入選。そして今年の夏、 新人登竜門的存在の月刊誌 『モーニング・ツー』の誌面 を『夢の島』で飾った。50ペ ージもの分量は、新人のデビ ュー作としては異例だ。

精華の版画コースに在学当 時は、ほとんどマンガを描い たことがない。読むことすら あまりなく、夢はドラムを叩 いていたオルタナ系バンドで デビューすることだったとい うから、よほど才能が光って いたのか、幸運だったのか。

「たまたま、マグレです。巧 い人、完成された人はいっぱ いいるけど、私はマンガ表現 の技術も何も知らなかったか ら、伸びしろがあると思って いただいたのかな、と」

最初の受賞作は、思春期の 女の子の淡い気持ちの揺れを 描いた物語。大ファンのかわ ぐちかいじさんに「心理描写 が上手ですね」と声を掛けて もらい、舞い上がった。順調 そのものの経歴。が、掲載に こぎ着けるまでの2年半に心 が折れそうになったことは何 度もあるという。

「プロットやネームの段階で OKがもらえず、何度も何度 も書き直し、ずっと足踏み状 態が続いたんです。どうすれ ばいいのか、とにかく早く描 かせてほしいと思って… |

早く描かないと次々と新人 が出てくるという焦り。受賞 作より進歩しなければという プレッシャー。じりじりする ような日々の中で結婚・出産 も経験した。「2007年はほん とうに激動でした (笑)」。

いま描いているのは、若者 たちの心を前面に描いたこれ までとは異なる"職業もの"だ。



「でも、モラトリアムな部分 だったり、もやもやした気持 ちだったり、そういう心理描 写は盛り込んでいきたい。そ れは、精華で感じた空気や刺 激、友達と濃密な人間関係を はぐくむ中で生まれてきた、 大切なテーマだから」

様々な業界で活躍する卒業生を紹介します

する卒業生

大切なもの。ギターって本来、 長く付き合って、育てていく ものだと思うんです」

大手楽器店に行けば、お勧 め品がズラリと並んでいる。 けれど、それは結局メーカー 側が売りたいものでしかな い。最初の1本にときめいた 気持ちを忘れず、一人ひとり が長く付き合っていける楽器 を作りたい。昨春開設した工 房の名「GWNN」にはそんな 思いを込めた。「Guitar With No Name」という意味である。

高校からバンドでギターを 弾いていたが、テニスに熱中 した大学では半ば"封印"。 卒業して仏具製作卸売の会社 に勤めている頃、精華の同級 生に再会、誘われてバンドに

加入した。密やかに温めてき たギターや音楽への思いが、 それを機に解き放たれてい く。

人文学部1994年卒業

30歳で退社してギタークラ フトの学校へ通い、それから 渡米。本場で接した「技術」 以上に、音楽や楽器に対する 彼らの「思い」が、ギター職 人としての方向性を決めた。

「楽器や音楽が普通の生活の 中にあるんですよ。オーダー 楽器を作るにも、どんな音楽 が好きなん?という話から始 まり、その人に合った物を作 り上げようとする。一方で、 職人の側はオリジナリティを 強く求められる。楽器=商品 という即物的な発想では成立 しない世界なんです |

だから注文があれば、古谷 さんはまず、その「人」を知 ろうとする。どんな曲を演奏 するのかはもちろん、どんな 音楽を聴いてきたか、その背 景となる育った年代や性格ま で。「楽器の話は10分、ほか の話で2時間…なんてことも よくあります (笑)」

ギター職人 古谷周治なん

気さくで話し好きな印象も あって、高校生から精華の教 員まで、さまざまな人が訪れ る。修理や改造もOK。「木野 通信を見た人は5%オフとい うことにしましょうか (笑)」。

Guitar Proshop GWNN (ギタープロショップ グウィン 〒605-0824 京都市東山区本町3丁目94 電話·FAX 075-561-7068 URL http://gwnn.sakura.ne.jp 営業時間 9:00~18:00 定休日 日曜・祝日(事前連絡で応相談)



年季の入ったテレキャスタ ーが仕事場の机に横たえてあ る。古谷周治さんの20年来の 愛機だ。高校時代に買った物 だから決して高くはない。が、 折に触れてパーツを取り換 え、配線を調節し、自分の欲 しい音に近付けてきた。

「たとえ無名のギターでも、 最初の1本というのはとても



2009年度 卒業·修了制作展

2009年度に完成年次を迎えた デザイン学部・マンガ学部も加わり、今年度は芸術・デザイン・マンガの3学部と芸術研究科による卒業・修了制作展を行います。会場は2ヶ所。京都市左京区の岡崎公園内にある京都市美術館と、京都国際マンガミュージアムです。

学生や院生たちが、学びの集 大成である卒業制作を発表しま す。会期は5日間ですので、お見 逃しなく、ぜひお立ち寄りください。



●2009年度 卒業·修了制作展

会期:2010年1月27日(水)~1月31日(日)

芸術・デザイン⇔京都市美術館

展示: 芸術学部、デザイン学部、大学院芸術研究科(洋画・日本画・立体造形・版画・陶芸・ビジュアルコミュニケーションデザイン・プロダクトコミュニケーションデザイン・映像・建築・染色)

交通:市バス「京都会館美術館前」下車すぐ。または地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩10分。

マンガ⇔京都国際マンガミュージアム

展示:マンガ学部、大学院芸術研究科(カートゥーン・ストーリーマンガ) 交通:地下鉄烏丸線・東西線「烏丸御池駅」下車、2番出口から烏丸通を北へ50m



Topics 3

ご支援下さるみなさまへ ~ご寄付のお願い~

寄付金制度が新しくなりました

京都精華大学では、教育・研 究活動に関する様々な支援につ いて、みなさまからのご寄付の ご協力をお願いしております。 今回、従来の制度を見直し、ご 寄付のお申込の際にご希望の寄 付使途を選んでいただけるよう になりました。「学生奨学金制 度への支援」、「学生生活への支 援」、「文化振興活動への支援」、 「国際交流活動の支援」、「教育・ 研究設備整備事業への支援」の 5つの項目から、特定の寄付使 途を選んでいただくことにより、 みなさまのご意向にかなう運用 をさせていただきます。

また、銀行窓口でのお申込方 法に加え、新たにインターネッ ト上でのクレジットカード決済 にてご寄付いただけるようにな りました。

本学の寄付金募集事業は、文部科学省より「特定公益増進法人であることの証明書」の交付を受けておりますので、税金控除の優遇措置を受けることができます。さらに法人・団体でのご寄付の際は、日本私立学校振興・共済事業団の「受配者指定寄付金制度」をご利用いただくことで、寄付金全額を当該事業年度の損金に算入することができます。詳細につきましては寄付募集リーフレット、または寄付募集Webサイトをご覧くださ

資料をご希望の方、お問い合わせは京都精華大学 企画室 寄付 募集担当までお願いいたします。

みなさまからの暖かいご支援、ご協力を心よりお待ちして おります。

●寄付募集Webサイト

http://www.kyoto-seika.ac.jp/donate/

●京都精華大学 企画室 寄付募集担当

TEL: 075-702-5201 / FAX: 075-702-5391 kikaku@kvoto-seika.ac.ip





卒業式・入学式の ご案内

2009年度卒業式、2010年度入学式 を下記の日程で予定しています。

●2009年度 学位記授与式

日時…2010年3月21日(日) 9時30分開場/10時開式 場所…本学体育館 ※地下鉄「国際会館駅」より スクールバスを運行します。 お車でのご来場はご遠慮ください。

●2010年度 入学式

日時…2010年4月1日(木) 9時開場/10時30分開式 場所…国立京都国際会館イベントホール ※地下鉄「国際会館駅」から徒歩5分。 お車でのご来場はご遠慮ください。



大学ブログ 更新中

京都精華大学ブログ「seikasekai」をほぼ毎日更新中です。

アセンブリーアワー講演会や 学生主体のイベント、特別講義、 日々の雰囲気など、精華の毎日 をのぞいてもらえます。

http://seika-sekai.jp

K ino Press No.49 K yoto Seika University

木野通信 第49号 2009年12月20日発行

京都精華大学入試広報部広報課 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137 TEL 075-702-5197

http://www.kyoto-seika.ac.jp

「木野通信」送付先住所の変更は企画室・ 木野会事務局 kinokai@kyoto-seika.ac.jp までご連絡ください。